

北海道命名150年 松浦武四郎生誕200年記念
市立図書館開館30周年記念「読書週間事業」講演会



幕末の千歳と 松浦武四郎

～タイムスリップ幕末の千歳～

講師：三上 ^{れいこ} 禮子 氏

日時：平成30年11月3日（土）

15:00～17:00

場所：千歳市立図書館 2階AV室

申込みは不要です。直接会場にお越し下さい。



武四郎まつりマスコットキャラクター
『たけちゃん』



(松浦武四郎記念館所蔵)

まつら たけしろう
松浦 武四郎

(1818年～1888年)

16歳で初めて旅に出て、全国各地を巡る。

28歳で初めて蝦夷地を探索。アイヌ民族の協力を得て、41歳までの間に6度の蝦夷地探索を行った。千歳にも訪れている。

明治維新に開拓使の判官を務め、「北のアイヌ民族が暮らす大地」という思いを込めた「北加伊道」から「北海道」と名付ける。

～講師紹介～

三上 禮子 氏

千歳在住

NPO法人千歳ひと魅力まちづくりネットワーク代表

書家（北海道書道展会員）

～お問い合わせ～

千歳市立図書館（指定管理者(株)山三ふじや）

T e l : 0 1 2 3 - 2 6 - 2 1 3 1

F a x : 0 1 2 3 - 2 6 - 2 1 3 3